

都立病院の充実を求める

連絡会ニュース

〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10
電話 03-6912-1871 FAX03-6912-1872
メール thei41822@blue.ocn.ne.jp 2020・5・16 第80号

連絡会のネット署名に3,904人が賛同 韓国からのコメントも

5月16日現在、もうすぐ4,000

新型コロナの緊急事態宣言で、外出自粛や3密防止等の規制もあり、宣伝行動や署名行動などの運動ができなくなったこともあり、連絡会はネット署名をはじめました。このネット署名にたくさんのコメントが寄せられています。今号では、その第1弾として寄せられたコメントの一部を紹介します。

“都立病院だからコロナに対してもすぐに対応できたと思っています。今後新たな感染症が出た時に独法化した病院で同じように対処できるでしょうか？都立病院は未来の都民にとって必要不可欠な存在だと思います。”(MH)

“私はステージⅣの癌の手術を都立病院で受けて、命を救われました。ありがとうございます。”(TS)
(大韓民国)

“都立病院の充実を求める連絡会の奮闘に心から敬意を表します。署名ぜひ広く呼びかけさせていただきます。”(MS)

“医療・福祉への公的責任の後退がこの事態を招いています。感染症の被害の多寡は、社会制度に左右されることが、このコロナ感染症の世界的流行で誰の目にも

明らかになりました。”(TH)

“私たちが安心して医療を受けるためには、医療スタッフの労働条件の改善や公費を投入して医療・福祉サービスを充実させることが必要です。新型コロナウイルスで、ベッドが足りない、医療スタッフが足りないなど不備が明らかになってきているのに、独法化をやめようとしないうちに怒りを感じます。命を守るための現場の大変さを、政府にわからせることが必要だと思います。”(KO)

“パンデミックに備える病院というのは、普段で言えば、空きベッドを用意しているということです。独立行政法人化、独立採算制にしたなら、そんな病院は経営が成り立ちません。公費を投入しなければ成り立ちません。”(AS)

“厚労省の言うことを間に受けると国が減ぶと言うことがよく分かった3ヶ月でした。”(IH)

“欧州では新型コロナウイルス感染症の蔓延について、行革により公衆衛生部門の予算と人員削減をしたことによる体制不足を反省して、今後検討するという。コロナ禍において、日本でもこれまでの保健所削減や公立病院独法化が悪影響を及ぼして、感染者蔓延に拍車をかけ現場は逼迫している。その最中に更なる医療体制削減に舵を切る策動は人命軽視以外に他ならない。今、病床が足りているのか？コロナ感染症以外の治療に支障をきたしていないのか？人命優先で再考すべきとしか言いようがない。”(KS)

ネット署名にもご協力を！

スマホで右のQRコードを読み取り、下の画面が出たら「今すぐ賛同」を押し、右下の画面で必要事項を記入して、再度下にある「今すぐ賛同」ボタンを押して完了。(下のチェックはしなくてもOK)



ネット署名用
QRコード



このキャンペーンに賛同

名前

名前

その後

Hachioji, 192-0031
日本

私は、このキャンペーンの発信者団体から今後の活動のお知らせを直接受け取るために、私の名前とメールアドレスをこの団体とシェアすることに同意します。
団体：都立病院の充実を求める連絡会

自分の賛同名及びコメントをこのキャンペーンページ上で公開

今すぐ賛同

大塚駅前でコラボ 宣伝署名行動

5月14日、大塚駅前では豊島区の新婦人の皆さんと、大塚病院守る会の方たちがコラボして都立病院・公社病院の独法化反対の宣伝署名行動を行いました。強風の中1時間で30筆を集めました。



現在の賛同者数

